

トランスミッターとレシーバーのペアリング方法

エー・リンク株式会社

QuattroPod レシーバーは、一度に最大 64 台のトランスミッターとペアにすることができます。デフォルトでは、トランスミッターはレシーバーとペアになっています。追加のトランスミッターを購入することにした場合は、選択したレシーバーとペアにする必要があります。

トランスミッターとレシーバーをペアリングするには、次の手順に従ってください。

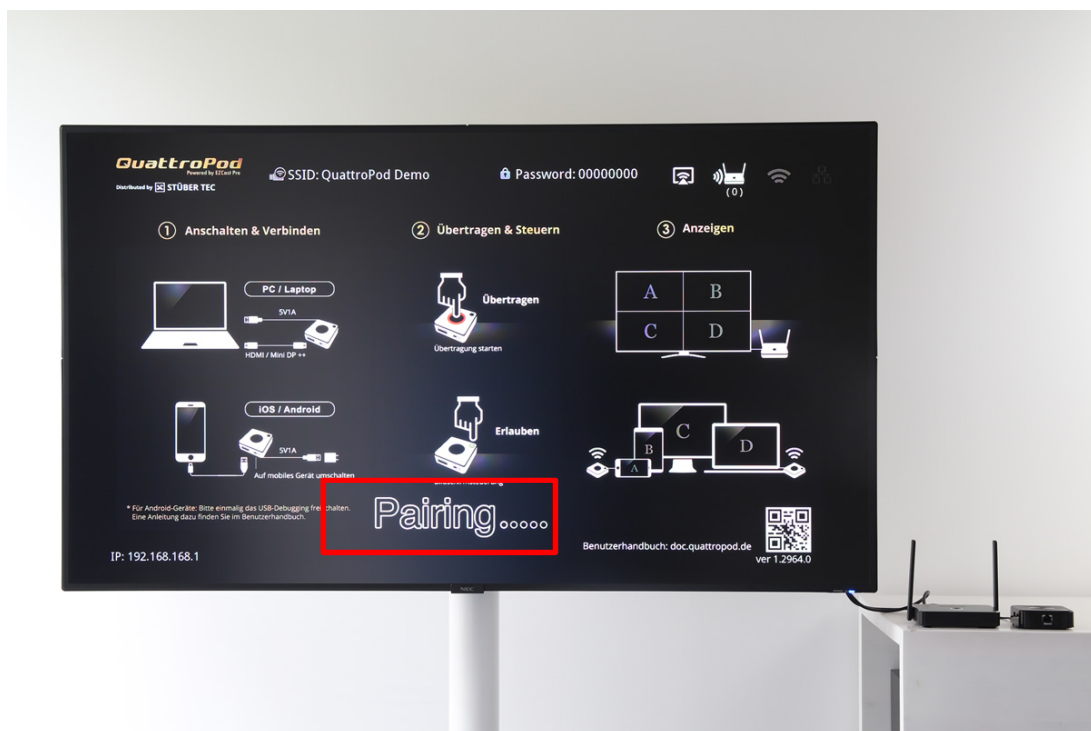
1. トランスミッターモードを PC に切り替えます。



2. トランスミッターをレシーバーの USB ポートに接続し、レシーバーの電源を入れます。



3. メッセージ「Paring...」がTVのQuattroPod ホーム画面に自動的に表示されます。



上記の画面はトランスミッターとレシーバーがペアリング中であることを示します。

4. ペアリング中は、トランスミッターの大きいボタンと小さいボタンが赤く点滅し、レシーバーは白く点滅します。



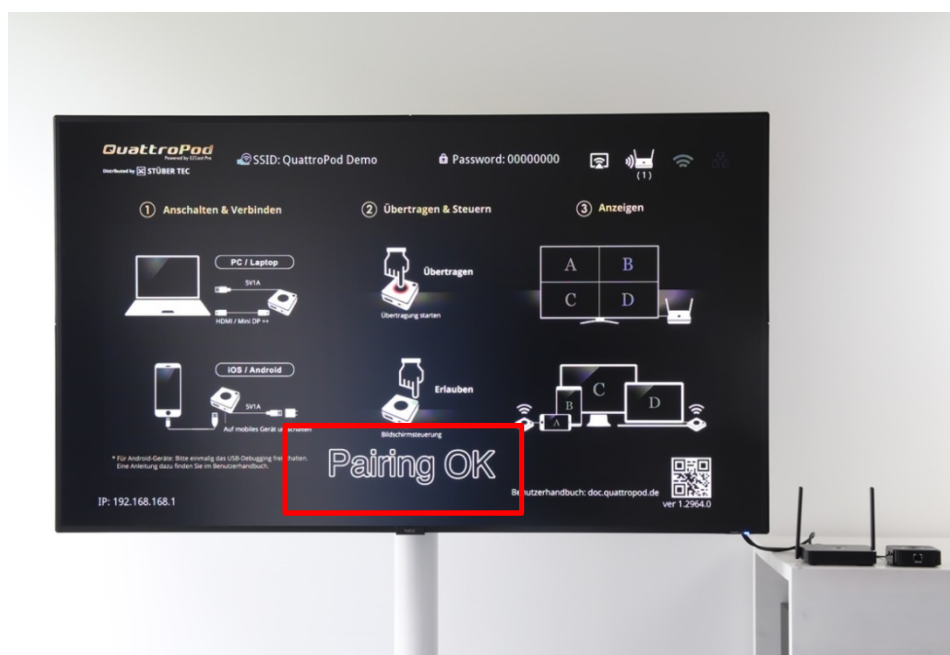
数秒後にトランスミッターのペアリングが完了します。トランスミッターとレシーバーは白色に点灯します。

5. ペアリング完了

これでペアリングが完了しました。 トランスミッター・レシーバー共に安定した白を照らします。



ペアリングの完了は、TV 画面上の「Paring OK」でも確認できます。



6. 投影準備

以上でトランスミッターを通しペアリングしたレシーバーに投影できます。
USB 端子を通して投影する場合、投影前にトランスミッターに接続するデバイスにより SW のモードを以下ように設定して下さい。

Mobile= Smartdevices(iOS/Android など)、PC = Windows / macOS。
HDMI、MiniDP はこの SW には影響されません。

